

コスモスやサルビアなどの花が咲き乱れ、一年中で一番さわやかな、快い季節になりました  
元気に遊ぶ子どもたちの姿にも、意欲的な雰囲気が満ち溢れています。

先日は、運動会開催にあたりご協力を頂きまして、ありがとうございました。

を一つに頑張ってきた子どもたちのエネルギーは、今後、ひとりひとりの生活への  
自信となり、遊びも発展し、心身共に充実してくる事と思えます。

2日(日)	運動会		13日(木)	0歳児クラス懇談	幼児
4日(火)	5歳児クラス懇談		19日(水)	体育遊び	幼児
5日(水)	4歳児クラス懇談			身体計測	全園児
6日(木)	2歳児クラス懇談		21日(金)	2歳児遠足	
	内科検診	全園児		遊樂園練習	全園児
11日(火)	1歳児クラス懇談		25日(火)	天王寺動物園遠足	2~5歳児
	本堂礼拝	幼児	26日(水)	本堂礼拝	幼児
12日(水)	3歳児クラス懇談		31日(月)	音楽遊び	幼児
	サンマパーティー	幼児		遠足の詳細につきましては後日プリントを配布します。	

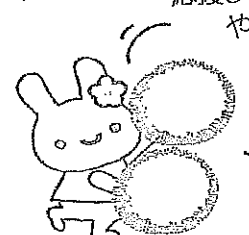
10月の行事

## みんなの笑顔がキラキラしていたね♪ 運動会!!

子ども、大人も、みんな一緒になって楽しくすごした1日。  
みんな練習の時に「お母さんに見せるねん!」「がんばったら、レストラン連れて行って  
くれるねん!」と、張り切っていました。  
その頑張りも本番でも発揮出来たのではないのでしょうか。  
保護者の皆様には多数ご参加、ご協力頂きありがとうございました。  
毎年行われますお父さん・お母さんが主役の「保護者競技」、子どもたちは一生懸命  
応援していましたね。

やはり子どもたちにとっての身近なヒーローはお父さん・お母さんです。  
来年も是非! 保護者競技に参加して、子どもたちのかわいい声援を一人占め  
して下さいね!!

また、プログラム終了後にも関わらず、片付けを手伝って下さいました  
保護者様のおかげで、無事、時間内に撤去する事が出来ました。  
職員一同御礼申し上げます。



## ごっこ遊びと想像の世界

最近、見ていておもしろいのは、2歳児さんのままごと遊びです。 だいぶ自分の言いたい事を相手に言葉で伝えられる様になり、  
また、普段の生活の模倣も上手になってきたこの年齢の子どもたちのままごと遊びはとても可愛らしくて、「よく大人を見ているよね。」と  
感心してしまうこともあります。

～ 例えば ～

ある日、2歳クラスに入って遊びを見ていると、エプロンを着けた女の子2人が、台所のコーナーで忙しそうにしています。  
そっと側に近づき耳を澄ますと「あ〜いそがしい。ママはいそがし〜。」「お誕生日のケーキつくりましょう。カレーもつくりましょう。」  
「お塩入れて〜コショウ入れて〜。」と、色々会話が聞こえてきます。そして、お鍋にはたくさんのおもちゃが食材にみたくられて、  
おたまでくるかき混ぜられています。 一人が「ね〜電話しよっか」と言うともう一人が「うん。そうよ〜。」と言い、何を携帯電話に  
するのかと見ていると、なんとかまぼこ板を二枚重ね、その上の1枚を少しずらし「スライド携帯」に見立てているではありませんか。  
「パパ!! 早く帰って来て! カレー出来るのよ!!」と少し強い口調です。「もう。」と呆れたように携帯を切ると2人顔を見合わせ、  
「食べちゃおっか。」とお誕生日の歌を熱唱し、パパを待たずして「おいし〜ね〜。」と一緒に作った料理を食べていました。  
食べた後は「一緒に洗おっか。」とちゃんとスポンジに空っぽの洗剤容器をちよんちよんと付け洗って、食器を元に戻していました。



長い時間、模倣して遊んでいたことから「お母さん」というイメージが2人の中にしっかあったからということがわかります。

「お母さんはこうしていたな。」「お母さんならこうするな。」と頭で考えながら色々展開させていました。また、会話も多く共感して遊んで  
いたということは2人の関係は良好であると思われます。かまぼこ板を2枚重ねてスライド携帯にするなんて一体誰が考えついたのでしょうか!

驚きです。 子どもの遊びとは、自分が経験してきたことや、出会、素材をもとにして、自分の世界を作ることです。

こうした、自分の世界作りとした遊びの中でも、「ごっこ遊び」は典型的な子ども固有の遊びであると言われています。

保育園でも「ごっこ遊び」出現の度合いや内容などからクラスの子どもの仲間関係・コミュニケーション能力・言語能力を把握すること  
があります。 子どもたちにたくさん「ごっこ遊びをしてもらいたい」という思いから保育園のままごとコーナーには色々な素材があります。

また、時期によって「アイスクリーム屋さん」や「病院ごっこ」などができるように道具を増やすこともしています。

一度子どもたちのままごとコーナーをのぞいてみて下さい。

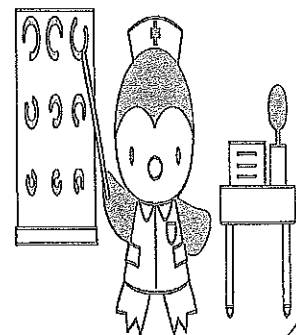


## このような症状は ありませんか?

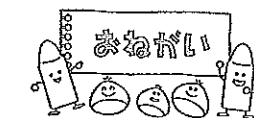
- ・目を細めたり、横目でテレビを見ようとしている。
  - ・顔を近づけて本を見たり、首を傾けてものを見たりする。
  - ・まばたきが激しかったり、目やにが出ている。
- ※このような症状があれば、一度眼科の医師の診断を受けてみたほうがいいでしょう。

## 目を大切に

私たちは情報を得るための0割を目に頼っています。視  
覚がいちばん発達するのが乳幼児期です。目を大切に  
していくためにも生活を見直しましょう。



## まねがい



朝の合同保育はきりん組にて行っています。  
うさぎ組・らいおん組のお子様の靴は、玄関奥にあります、りす組の靴箱の下に置いて頂きますよう  
宜しくお願い致します。 子どもたちには説明していますが、忘れていた場合もありますので、  
朝、きりん組に入る際には、お子様がどこに靴を置くか声をかけて頂きますようよろしくお願ひ致します。